

新型コロナウイルス感染症にかかると、 どのような症状がでますか？

- 主な症状は、発熱・せき・頭痛・倦怠感(体のだるさ)です。これは、一般的な風邪の症状に似ていますが、症状が長引く傾向があります。
- 症状が現れない人や、軽微な人もいます。
- 現在のところ、それほど重症度は高くないと考えられていますが、肺炎と診断された人では、呼吸困難が出現しています。
- 特に高齢の人や、糖尿病・慢性肺疾患・免疫不全などの基礎疾患のある人は重症化する傾向があります。
- 潜伏期間*は 2～12.5日といわれています。
* ウイルスが体内に入ってから症状が出はじめるまでの期間のことです。



どうやって感染するの？

★人から人への感染が起きていると考えられています。

- 中国武漢市での発症者の多くが、発症前に武漢市内の生鮮市場に行っていたことから、その生鮮市場に感染源があったと考えられていますが、今のところ、特定されていません。
- その一方、人から感染した可能性が否定できない人も報告されています。日本で報告された感染者は、発症した家族や同僚などとの濃厚接触があり、感染したと考えられています。
- 濃厚接触とは以下のような場合とされています。
 - ✓ 新型コロナウイルス感染症が疑われる発症者と同居している
 - ✓ 新型コロナウイルス感染症が疑われる発症者と閉鎖空間で一緒にいた
 - ✓ 新型コロナウイルス感染症が疑われる発症者の咳・くしゃみのしぶき、鼻水などの体液に直接接触した

※くしゃみや咳のしぶきは1.5～2メートルの距離まで届きます。

どうやって感染するの？

★ おもに、飛沫(ひまつ)感染、接触感染により伝播すると考えられています。

飛沫感染とは？

- 感染した人の咳・くしゃみ・つば・鼻水など飛沫(とびちったしぶき)の中に含まれているウイルスを口や鼻から吸い込むことにより感染することです。

接触感染とは？

- ウイルスが付着した手指で鼻や口や目に触れることで、粘膜などを通じてウイルスが体内に入り感染することです。
- 感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手でドアノブ、スイッチ、手すりなど周りの物や場所に触れるとウイルスが付きます。他の人がその物や場所を触るとウイルスが手に付着し、その手で口、鼻、目を触ることで粘膜から感染します。

